

# 地域県土警察常任委員会資料

(令和8年3月23日)

ページ

- 令和7年度における鳥取県中山間集落見守り活動協定の締結状況について  
【中山間・地域振興課】・・・2
- 路線バスICOCA運用開始記念セミナーについて  
【交通政策課】・・・別冊
- 鳥取市による鳥取駅周辺再整備に係る検討状況及び県の関与について  
【交通政策課】・・・3
- 名探偵コナン鳥取ミステリーツアーの開催結果について  
【観光戦略課】・・・7
- 「鳥取うみなみロード」モニュメント設置及び「鳥取だいせんサイクルバス」の運行について  
【観光戦略課】・・・別冊
- 令和7年の県内外国人延べ宿泊者数(速報値)結果について  
【国際観光課】・・・8

輝く鳥取創造本部

# 令和7年度における鳥取県中山間集落見守り活動協定の締結状況について

令和8年3月23日  
中山間・地域振興課

本県では、中山間地域に暮らす高齢者など住民の安全・安心な暮らしを守るため、県内の中山間地域で活動する事業者と各市町村及び県で中山間集落見守り活動に関する協定を締結しています。令和7年度は新たに3事業者と協定を締結しましたので報告します。

## 記

### 1 協定内容（※全事業者共通）

#### (1) 見守り活動の内容等

協定締結事業者は、対象地域で事業活動中に何らかの異常等を発見した場合には、各市町村の窓口へ連絡する。

#### (2) 協定期間

協定締結日から1年間（協定締結者から終了の意思表示がなければ1年間更新 ※以後も同様）

### 2 令和7年度に新たに協定を締結した事業者

#### (1) ユウベル株式会社米子店

ア 所在地 米子市米原五丁目5番1号

イ 事業内容 冠婚葬祭事業等

ウ 協定締結日 令和7年5月9日（金） ※書面による締結（協定締結式なし）

エ 協定締結者 ユウベル株式会社米子店、米子市、鳥取県

#### (2) 鳥取県読売会（読売新聞販売店会）

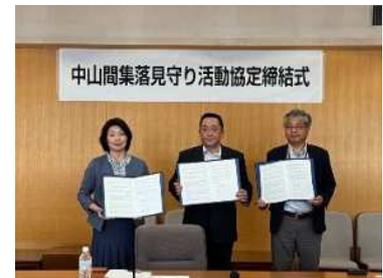
ア 所在地 鳥取市西町一丁目452番地2号

イ 事業内容 新聞販売・配達

ウ 協定締結日時 令和7年5月20日（火）15時から

エ 場所 鳥取県庁議会棟3階 特別会議室

オ 協定締結者 鳥取県読売会（読売新聞販売店会）、県内19市町村、鳥取県



鳥取県読売会（読売新聞販売店会）との協定式

#### (3) アクシスITパートナーズ株式会社

ア 所在地 鳥取市扇町7番地 鳥取フコク生命駅前ビル7F

イ 事業内容 システム開発、宅配サービス事業等

ウ 協定締結日時 令和8年2月12日（木）10時から

エ 場所 鳥取県庁議会棟3階 特別会議室

オ 協定締結者 アクシスITパートナーズ株式会社、鳥取市、米子市、八頭町、江府町、鳥取県



アクシスITパートナーズ株式会社との協定式

### 3 協定締結の状況

92事業者

(参考) 鳥取県中山間集落見守り活動協定による通報事例

- ・移動販売の最中に部屋を閉め切って寝たまま起き上がれない方がいると町に通報。包括支援センターの判断により救急車を呼び診療所に搬送した。(R5 江府町)
- ・数日前に届けた弁当が手つかずで、新聞も溜まっている、電話も応答が無いと通報があり、包括支援センターが対応。夫婦で転倒しているところを発見、救急搬送。(R5 鳥取市)

# 鳥取市による鳥取駅周辺再整備に係る検討状況及び県の関与について

令和8年3月23日

交通政策課

鳥取市では、中心市街地に賑わいを取り戻し持続可能なまちづくりの推進に向けて、市が主体となって鳥取駅周辺再整備の検討が進められています。県は市が主催する各種検討会議に参加し、より良い計画となるように検討に協力しています。市はこれまでの議論等を踏まえ、3月中に「鳥取駅周辺再生整備計画（素案・一部）」が策定・公表される予定です。

## 1 市による主な検討状況

時期	項目・主な内容
R6.6	<b>「基本計画」策定・公表</b> <基本方針>①集約型交通ターミナル機能の再編／②まちなかへ賑わいを滲み出す空間整備／③市民が集いやすくなる利便施設・公共公益施設の整備／④民間の誘導・整備による多機能な複合施設の整備
R7.8	<b>「レイアウト案」策定・公表</b> ※今後検討を具体化していく上でのベースとなる全体配置案
R8.3 (予定)	<b>「整備計画（素案・一部）」策定・公表</b> ※「基本計画」の目指す将来像の実現に向け、空間デザインや事業計画等を示すもの <整備方針>①駅とまちなかの繋がりを強化し、市民が集う、活動する、憩う広場空間の整備／②まちを楽しむライフスタイルを支える交通広場・ターミナルの整備／③多世代の人々が交流し、地域社会の魅力向上に繋がる居場所・活動の場となる施設の整備

※ 鳥取市ではこれまで交通事業者や地元商業関係者、広場利用団体、障がい者団体等との意見交換や市民ワークショップ・市民フォーラムを開催。あわせて各種検討会議（県も出席）を実施。

※ 「整備計画」は鳥取市長選（3/29）を経て、年内には全体版・確定版が策定される見込み。

〔中長期スケジュール〕(R9～10)バスターミナル等基本設計・バスターミナル管理運営計画策定／(R10)複合施設事業者募集・決定／(R11)詳細設計／(R12～17)工事（1期：バスターミナル等、2期：北口交通広場・複合施設）

## 2 県の関与

四者連携協議会（副知事）、リ・デザイン会議（政策統轄監）、デザイン検討部会（関係各課）を通じて助言を行うなど、より良い整備内容となるよう市による検討に協力を行っている。

### 〔主な助言・提案（例）〕

○鳥取商工会議所からの意見（R8.1.27）も踏まえた検討を。駅だけではなく、駅北側も含め拡がりのある展開が大事であり、早いタイミングでこうした方針を提示してはどうか。
○整備内容（交通ターミナルや身障者用乗降スペースのあり方等）の検討にあたっては、交通事業者の意見のみならず、利用者の声も聴きながら検討を進めてほしい。
○駅と駅北側との平面横断の検討に向けては、早めに道路管理者（県）・警察との協議を。
○今後の県の関わりを検討するため、整備内容の全体像や事業費の早めの提示を。

※ 引き続きより良い整備内容となるよう、県の立場（土地所有者、道路・河川管理者、広域団体）から市による検討に協力していく。

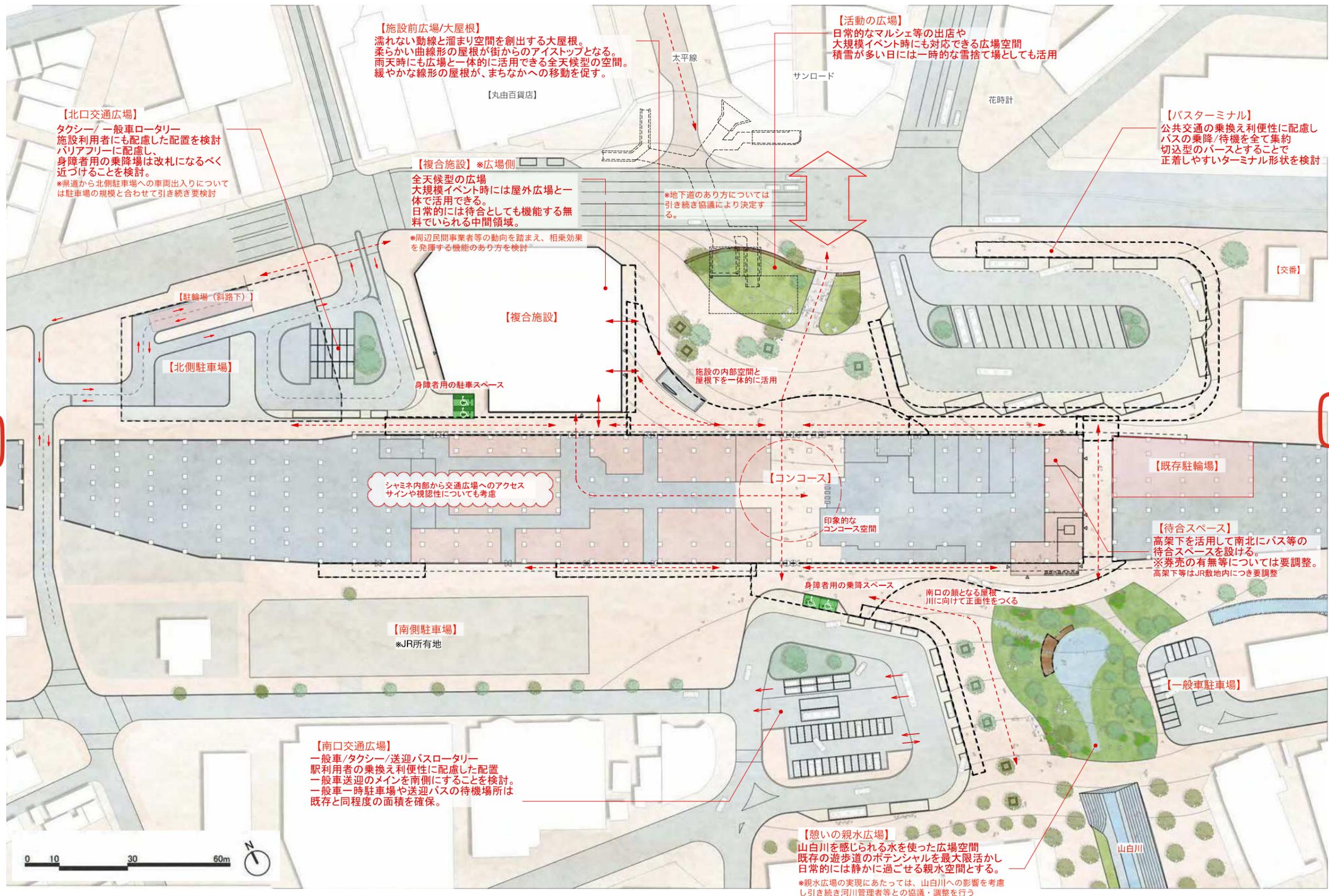
〔参考〕県関与の各種検討会議（いずれも鳥取市主催）※（）内はR7年度開催日

- 鳥取駅周辺リ・デザイン会議（整備計画の審議）（R7.8.18／R8.3.17）  
 座長：谷本圭志氏（鳥取大学教授）、有識者、行政機関（県政策統轄監を含む）、交通事業者、経済団体、金融機関、まちづくり会社
- 四者連携協議会（整備計画の実現に向けた四者間の調整）（R7.7.29／R8.1.26／R8.3.11）  
 （鳥取市）副市長（鳥取県）副知事（JR西日本山陰支社）副支社長（鳥取商工会議所）副会頭
- 駅まち空間デザイン検討部会（施設・機能等のデザイン検討）（R7.7.2／R7.10.3／R7.11.19／R8.2.16）  
 座長：山口敬太氏（京都大学准教授）、有識者、行政機関（県を含む実務担当者）、JR西日本（実務担当者）、設計チーム



【駅まち空間平面イメージ】

※関係者協議中のものであり、今後変更の可能性があります



西

東

# 駅北口



鳥取駅北口交差点から広場を見る



北口上空からまちなか方向を見る

# 駅南口



南口広場から駅舎を見る



山白川上空から南口広場を見る

# 名探偵コナン鳥取ミステリーツアーの開催結果について

令和8年3月23日  
観光戦略課

2025 大阪・関西万博の開催に合わせた国内外からの観光誘客策として実施した「名探偵コナン鳥取ミステリーツアー」の実績を報告します。

## 1 開催概要

### (1) 名探偵コナン鳥取ミステリーツアー

「三朝温泉で起きた恋人の誘拐事件の謎」を題材に、県内5か所に設置された「チェックポイント」を巡り推理の手がかりを集め、犯人や動機、事件の裏に隠された謎を解きます。また、「お楽しみポイント」を設け県内周遊を促進しました。

ア 開催期間 令和7年7月1日(火)～令和8年1月23日(金)

イ 販売実績 6,376件(近畿43.7%、関東22.9%、中国15.8%、その他17.6%※tabiwaパスのみ)

(ア) チェックポイント(施設ごとに異なる手がかりが集まる)

鳥取砂丘情報館サンドバルとっとり、とっとり賀露かっこ館、倉吉白壁土蔵群観光案内所、三朝温泉ほっとプラ座、米子市観光センター

(イ) お楽しみポイント訪問者数(延べ24,854人)

きなんせ岩美	ぶらっと・ぴあやず	赤瓦一号館	はわい温泉・東郷温泉観光案内所
1,367	1,648	4,623	1,883
三朝バイオリン美術館	北栄町観光案内所	コナン百貨店	山陰歴史館
2,925	4,883	4,744	2,781

### (2) (訪日旅行者向け)「DETECTIVE CONAN 鳥取ツアー」

県内4か所に設置された「ツアースポット」のうち3か所を巡り、推理好きの友人が残したメッセージの謎を解きます。また、「ボーナススポット」を設け県内周遊を促進しました。

ア 開催期間 令和7年7月1日(火)～12月28日(日)

イ 対象国 台湾、韓国、香港

ウ 販売実績 2,017件(内訳)繁体字版1,511件、ハングル版506件

エ 立ち寄り場所

(ア) ツアースポット(謎解きと観光を楽しむ)

鳥取砂丘砂の美術館、エースバックなしっこ館、青山剛昌ふるさと館、とっとり花回廊

(イ) ボーナススポット(オリジナルスタンプラリーを実施)

とっとり賀露かっこ館、道の駅きなんせ岩美、ぶらっとぴあ・やず、赤瓦一号館、はわい温泉・東郷温泉観光案内所、三朝温泉ほっとプラ座、三朝バイオリン美術館、米子市観光センター、山陰歴史館

## 2 主な広報活動

### (1) 国内

7/1 オープニングセレモニー(大阪駅)、7/13 ツアーPR イベント(大阪駅)、9/3 広島東洋カープ地域交流イベント(広島市)、スーパーはくと車内放送、由良駅扉・倉吉駅自動改札機のラッピング等

### (2) 海外

5/23-26 台北国際観光博覧会2025(台湾)、9/2 台中国際動漫博覧会(台湾)、7/16-22 香港ブックフェア2025(香港)、5/15-18・11/7-9 トラベルショー2025(韓国)等

### (3) 情報発信

JR西日本各駅でのポスター掲出、パンフレット配架、ツアー公式サイト、インフルエンサーとタイアップしたFacebook、Instagram等での発信等

また、令和8年1月24日(土)、31日(土)に、本ミステリーツアーの解答編が「アニメ名探偵コナン」で放送され、鳥取の観光地が多数紹介されました。

## 3 その他(アンケート結果)

参加者アンケート結果によると、ほとんどの参加者が宿泊しており、滞在型の周遊観光が実現し、観光消費額が大きく増加しました。

(1) 旅行日数 2泊3日46.2%、1泊2日39.2%、3泊4日以上9.0%、日帰り5.6%

(2) ツアーに対する意見 大変よかった77.0%、よかった20.5%

回答者の60.0%がこのツアーがきっかけとなり鳥取県を訪問したと回答。

# 令和7年の県内外国人延べ宿泊者数（速報値）結果について

令和8年3月23日  
国際観光課

観光庁から令和7年の年間での宿泊旅行統計調査結果（速報値）が発表され、本県の外国人宿泊者数が198,930人と過去最高を記録しました（これまでの最高値はH30年の194,730人）。また、対前年比でも全国最高の伸び率（+68.0%）となりましたので、次のとおり報告します。

引き続き、多くの外国人観光客にお越しいただけるよう本県の観光地や食、アクティビティなどの魅力を発信するとともに、二次交通など受入体制の整備を進めていきます。

## 1 主な要因

- ① 国際路線の増便、新規就航（ソウル便：3/30から週3便→週5便、12/23からデイリー、台北便：5/29から週2便就航）
- ② 大阪・関西万博開催期間中（4～10月）の海外からの往来が増え、中国をはじめインバウンド入込客が約2倍（対前年比伸び率：+99.6%）

### <主要市場ごとの主な要因>

#### 【韓国（R6:16,160人→R7:27,790人（前年比伸び率+72.0%）】

ソウル便は令和7年3月30日から週3便→5便に増便、12月23日からはデイリー運航と好調に推移。日本への小都市（地方）ブームにより、「小さく静かな街で何もしい贅沢を味わいたい」という個人旅行需要の高まりに対して、韓国K-POPアイドル（THE BOYZ）を招聘した鳥取の食・自然等の情報発信や、韓国テレビ局でのスポーツツーリズム発信など田舎ならではの魅力発信が功を奏し、対前年伸び率は大幅に増加。

#### 【台湾（R6:14,400人→R7:24,520人（前年比伸び率+70.3%）】

台北便が令和7年5月29日から週2便で就航。日台観光サミット in 鳥取の開催、知事によるトップセールス、SNSによる情報発信の強化など本県の魅力や路線の積極的なアピールで台湾での認知度も着実に向上し、8月以降、搭乗率は8割超を継続。子ども連れの家族旅行で青山剛昌ふるさと館などコナンにゆかりのある観光地を訪れる傾向などが見られる。

#### 【中国（R6:17,860人→R7:31,380人（前年比伸び率+75.7%）】

中国で特に若い世代に人気のSNS「小紅書（RED）」を活用した県による情報発信等により、10月までは関西万博訪問者と思われる関西方面などからの個人旅行客が大きく増加。11月～12月は中国政府による渡航自粛の呼びかけ、日中間の航空路線の減便の影響等もあり前年同月比で減少したものの、年間で過去最高を記録。

#### 【香港（R6:17,330人→R7:21,090人（前年比伸び率+21.7%）】

令和6年10月27日から週3便で就航した香港便の利用により年間の宿泊者数は増加。災害予言に端を発した利用者減少により定期便が運休（9/1～）した以降は、同便運航時と比べ減少したが、関西空港等を活用した誘客プロモーション等（インフルエンサーによる旬の観光情報、関西から本県へのアクセス情報の発信等）により定期便就航前の水準を上回っている。

#### 【その他】

本県の旬の情報に関するSNS発信や、大阪・関西万博にあわせた現地旅行会社の旅行商品造成等により、東南アジア（インドネシア（R6:130人→R7:530人（前年比伸び率+307.7%））、ベトナム（R6:100人→R7:260人（前年比伸び率+160.0%））、マレーシア（R6:520人→R7:1,060人（前年比伸び率+103.8%））等）や、インド（R6:160人→R7:400人（前年比伸び率+150.0%））、アメリカ（R6:2,750人→R7:4,900人（前年比伸び率+78.2%））なども大きく増加。

## 2 本県の外国人宿泊者数（速報値）

観光庁宿泊旅行統計調査 外国人延べ宿泊者数（従業者数10人未満の施設を含む）

単位：人

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年合計
平成30年	11,490	14,020	14,290	17,890	12,700	14,010	19,080	17,760	13,140	17,180	22,920	20,250	194,730
令和5年	2,160	2,350	3,930	5,010	3,480	4,930	7,230	9,090	7,110	8,110	9,950	7,790	71,150
令和6年	6,910	8,740	7,780	7,210	8,420	9,070	11,160	9,700	8,830	10,290	18,010	12,270	118,390
令和7年	13,050	10,970	12,430	18,130	21,950	15,940	22,890	15,470	15,540	19,200	16,420	16,930	198,930

※平成30年は過去最高の宿泊者数

※令和7年は速報値